

令和6年度全国学力・学習状況調査結果(中学校)

中学校・国語

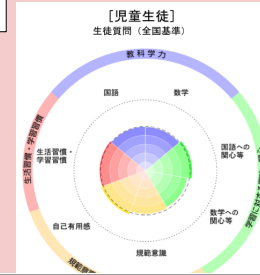
分類	区分	国語			
		久喜市	埼玉県(公立)	全国(公立)	
学習指導要領の内容	全体	58	59	58.1	
	知識及び技能	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	57.9	59.7	59.2
		(2)情報の扱い方に関する事項	59.3	60.2	59.6
		(3)我が国の言語文化に関する事項	73.6	75.2	75.6
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	60.5	60.5	58.8
B 書くこと		65.8	66.8	65.3	
C 読むこと		47.3	49.2	47.9	
問題形式	選択式	61.0	61.7	61.0	
	短答式	60.5	62.7	61.8	
	記述式	45.8	47.7	45.5	

中学校・数学

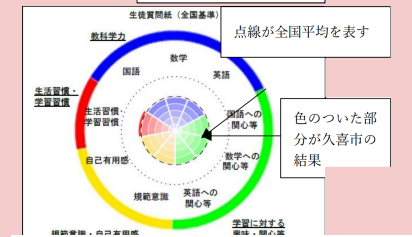
分類	区分	数学		
		久喜市	埼玉県(公立)	全国(公立)
	全体	51	53	52.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	47.4	51.1	51.1
	B 図形	38.4	42.4	40.3
	C 関数	59.8	61.1	60.7
	D データの活用	54.8	57.1	55.5
問題形式	選択式	55.3	58.7	58.5
	短答式	64.7	68.3	67.0
	記述式	29.2	30.4	29.3

中学校・質問紙調査

質問紙調査概要

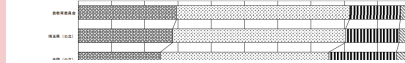


チャートの見方(例)



問 1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか

○: 全く行われていない
○: ほとんど行われていない
○: やや行われていない
○: 行われている
○: ほとんど行われている
○: 全く行われている



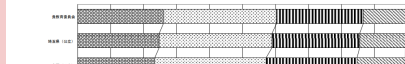
問 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

○: 全く行われていない
○: ほとんど行われていない
○: やや行われていない
○: 行われている
○: ほとんど行われている
○: 全く行われている



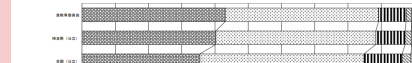
問 数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか

○: 全く行われていない
○: ほとんど行われていない
○: やや行われていない
○: 行われている
○: ほとんど行われている
○: 全く行われている



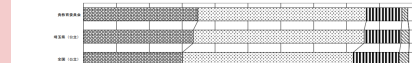
問 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思いますか

○: 全く行われていない
○: ほとんど行われていない
○: やや行われていない
○: 行われている
○: ほとんど行われている
○: 全く行われている



問 国語の授業で、説明的な文章を読み、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈していますか

○: 全く行われていない
○: ほとんど行われていない
○: やや行われていない
○: 行われている
○: ほとんど行われている
○: 全く行われている



問 1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか

○: 全く行われていない
○: ほとんど行われていない
○: やや行われていない
○: 行われている
○: ほとんど行われている
○: 全く行われている



◆成果と課題 (○: 成果 ●: 課題)

○成果 (○: 全国平均を上回った ▼: 全国平均を下回った)

全体	国語	
	国語	令和6年度全国平均正答率との差
		▼0.1
学習指導要領の内容	言葉の特徴や使い方に関する事項	▼1.3
	我が国の言語文化に関する事項	▼2.0
	話すこと・聞くこと	○1.7
	書くこと	○0.5
問題形式	短答式	▼1.3
	記述式	○0.3

全体	数学	
	数学	令和6年度全国平均正答率との差
		▼2.5
学習指導要領の内容	A 数と計算	▼3.7
	B 図形	▼1.9
	C 変化と関係	▼0.9
	D データの活用	▼0.7
問題形式	短答式	▼2.3
	記述式	▼0.1

○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「記述式」の領域で全国平均を上回った。

● 課題

国語においては、「文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる」「短歌の内容について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる」「行書の特徴を理解しているかどうかをみる」「問題において特に課題が見られた「数学」においては、「連珠する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができるかどうかをみる」「等式を目的に応じて変形することができるかどうかをみる」「回転移動について理解しているかどうかをみる」問題に特に課題が見られたドリル等を活用し、一人一人の課題に応じた「個別最適な学び」をより一層推進すること、また授業の中で教員の話聞くだけでなく、他者と協働しながら、自分の考えを説明する等の場面をより多く設定し、改善を図る。